

やすらぎ短信

令和6年
5月号

端午の節句



五月五日は、国民の祝日である「こどもの日」です。「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する。」とされています。この日は元々、五節句の一つ「端午（たんご）の節句」の祝日でありまして、古来より武者の人物を飾り、菖蒲やちまきや柏餅をお供えし、子どもの健やかなる成長をお祈りする風習があります。子は家の宝、国の宝であります。皆様でお祈り致しましょう。

神社の鯉のぼり五日まで

毎年恒例の鯉のぼりを五月五日まで境内であげております。この取り組みは、昨今、各ご家庭で鯉のぼりをあげる方が

少なくなってきたことを受け、平成二十七年より、皆様があげていた鯉のぼりをご奉納いただき、境内であげるようになりました。今では、地元はもとより町外からも元気な子どもたちが参拝に訪れます。鯉のぼりは、五月五日の夕方まであけております。どうぞ、ご家族お揃いでお参りがてら見に来てください。

浦幌神社社殿で鎧兜展示

今年から、三代目浦幌神社背古昌敬宮司が、社家として仕える背古家をご加護いただくための家宝として残した鎧兜を社殿内で展示することとなりました。等身大の鎧兜を身近で見られる機会もなかなか無いので、参拝の際、是非ご覧ください。ご希望の方は社務所へお声かけください。（五月末日まで展示）



浦幌神社春季祭のご案内

本年も浦幌神社春季祭を左記の通り斎行致します。あらゆる産業の繁栄と氏子皆様の安寧をお祈り申し上げます。式典では、浦幌神社神楽舞月姫会による神楽舞の奉納もごさいいます。また、余興では、神社境内で、子ども餅まき、お菓子まきを行います。ご家族お揃いでの参加をお待ちしております。

日時 令和六年五月二十日（月）

●午後四時三十分 餅まき・お菓子まき

●午後五時三十分 春季祭

●午後六時 神楽舞

※餅まき、お菓子まきは、雨天時の場合社殿で行います。



乳神神社春季祭の「ご案内」

乳神神社春季祭を左記の通り斎行致します。ご神体の鎮まるご本殿の御扉をお開きし、各種ご祈願を致します。

日時 令和六年五月二十一日（火）
受付 午前十時三十分より
式典 午前十一時より



- ・健康祈願
- ・病氣平癒祈願
- ・子授け祈願
- ・安産祈願
- ・良縁祈願
- ・その他祈願

※玉串料 三千元より

外国人日本文化体験

モニターツアー開催

去る四月二十日～二十一日、一泊二日で日本文化を体験する外国人向けのモニターツアーを開催しました。北海道大学大学院の LISHU さんが参加者を募り、今回のツアーが実現しました。当社では、平成二十一年より「うらほろ和ご

ころ体験塾」という会を立ち上げ、地元の方々や三世交代交流をしながら日本文化を学ぶ教室を開いております。その経験をもとに外国人向けの日本文化体験教室を開催し、将来は地元の子ども達と日本文化を通じて、国際交流を行うことが目的です。今回は、モニターツアーとして、中国人三名、ロシア人二名、インド人一名が参加し、神道、茶道、空手道、書道など「道」がつく伝統文化や餅つき体験をした他、浦幌木炭の見学、タコ漁師のキッチンカー「神だこ」のタコ焼き体験、地元食材を使ったバーベキューやおにぎり調理も行い、浦幌町の魅力を伝える内容もツアーを盛り込みました。参加者からは、「家庭的な体験ツアーに感動した。」「ここまで詳しく教えてくれる体験教室は、はじめて。」「日本文化を継承される方々の想いが伝わり、もつと日本文化を学びたくなった。」等々：予想以上の感想をいただきました。今後は、ツアーの質も上げ、日本の洗練された

「形」と、美しい「心」を海外の方へ少しでもお伝えできれば幸いと存じます。書道の講師を務めてくださった高室倫子様、食材を提供くださった元木農場様、長谷川漁業様、神だこ様、坂下禮子様にご心より感謝申し上げます。



発行 浦幌神社社務所
北海道十勝郡浦幌町宇東山町十八番地の一
電話 〇一五・五七六・二四四八